

委員会 レポート

委員会活動として、閉会中に行った所管事務調査の結果内容を、各委員会は第3回定例会において、次のとおり報告しました。

総務文教常任委員会 調査報告

小・中学校教育の現状について

小・中学校を訪問し、な子どもの育成」を目標と学校長から学校経営の指して進められている。目標や基調、重点的な取り組みなどの説明を受け、授業参観を行った。

本町の学校教育は、しみず「教育の四季」を基軸に各学校において教育目標を掲げ、家庭・学校・地域が連携して「感性あふれ表情豊かな

定すること、家庭と連携して学力の向上を図られる、③冬の避難訓練は新たな取り組みとして重要、④記述式の試験が増える中、書くことに力を入れることで表現力が高まる、⑤町歌を指導することで、自分のふるさとに愛着と誇りを持てる、⑥子どもたちでできることは子どもたちによらせることにより、やればできるという自信につながる、などの意



町内の小中学校を訪問。

見が出された。

小学校低学年での少人数学級の実施、特別支援教育支援員及び指導手の配置、小・中学校の連携など、町独自の施策が展開されること

とにより、学習面では全国学力テストでの好成績に結びつき、生活面では深刻ないじめがない良好な状態が維持されていると推測されるが、学校支援ボランティアをはじめ地域と連携した学校運営が行われている中、清水地区では約50%、御影地区では約70%の教員が町外から通勤しており、より多くの教員が地域に居住されることを望むものである。

産業厚生常任委員会 調査報告

①水道事業のGISシステムについて

②延長保育と預かり保育への対応について

①水道事業のGISシステムについて
水道の管路のほとんどが地下に埋設されており、管路を把握するには図面や台帳を基に行っていたが紙によるものであり、時間の経過とともに劣化していることへの対応が喫緊の課題となっていた。

今回導入したGIS

GISシステムとは、日本語では地理情報システムと呼ばれるものである。地理情報に対して、様々な情報を可視共有するための情報技術であり、文字や画像などと地図を結びつけて、コンピュータ上で再現することができるため、地図を見た時にひと目で様々な必要情報を確認できる。



GISシステムは今後の活用に期待。

②延長保育と預かり保育への対応について

保育所の延長保育は、現在は午後6時までの保育を午後7時まで延長できるものとしている。幼稚園の預かり保育については、既に実施しており、最大午後3時30分までの延長を認めている。

保育所の延長保育においては、入所児の夕食について懸念される場所であるが、降所後は速やかに食事をとっていただくことを

保護者にも伝えていくことだった。

また、安易に制度を活用することにより、親子の絆に関して危惧される点を指摘したところ、止むを得ない場合に限って利用を認めるとのことであった。委員からは、職員体制などに余裕を持たせた中で運営を行うことが必要ではないかとの意見が出されたが、職員同士が意見を出し合い、改善を検討していくとのことであった。